

RM-ATZ19

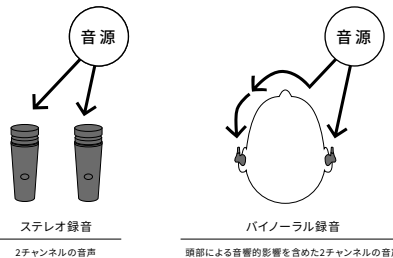
付属品：ディープマウントイヤークービス(XS,S,M,L)×各1セット
モニター用イヤークービス(XS,S,M,L)×各1セット
ウィンドスクリーン×1セット、
収納ポーチ×1、取扱説明書/保証書(本書)×1

このたびは弊社製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。本書には、使用方法や、取り扱い上の注意などが記載されております。製品を使用する前に必ず本書をよくお読みください。本書はいつでも参照できるように保管しておいてください。

バイノーラル録音とは

ステレオ音声の一種であるバイノーラル音声は、再生される音像が頭外定位(頭の外で音声が鳴っているように感じる)、まるで実際にその場ににいるかのような、リアリティあふれる感覚が得られることが特徴です。それは、バイノーラル録音された音声には、耳ま直接届く音声の他に頭部の形状や質感などによる音響的な影響の情報が含まれているからです。人が実際に音声を聴取する際、左右の耳の間には障害物となる鼻や頬といった頭部が存在し、音源から左右の耳に届く音波は同じにはなりません。バイノーラル録音された音声はその違いをリアルに再現することができるのです。録音した人の体験を、音声を通じてそのまま届けたいことができるため、自分で思い出を振り返るだけでなく、ライブ配信や動画・音楽制作などの素材として活用できます。

※頭部による音響的影響には個人差があり、聞き手が同じ感覚を得られない場合があります。



安全にご使用いただくために

本製品を安全にご使用いただくために、ここに記載されている警告・注意事項を必ずお読みになり内容をよく理解された上でご使用ください。ここに記載の警告・注意事項を守らない場合、お客さまや第三者の方々への危害(負傷・障害・死亡)、財産への損害(故障・破壊・破壊・損失)を与えたり、その原因となる可能性があります。本来の用途以外、本書に記載以外の方法での使用は絶対に行わないでください。

警告・注意

- 本製品をご使用になる前に、外観に異常が無いことをご確認ください。
- 本製品を使用することによって生じた使用機器の故障・トラブル、およびデータの消失・破損等に関しましては弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品をご使用の際は、周囲の音が確認できない状態での、自動車やバイク、自転車など、乗り物の運転は絶対におやめください。交通事故の原因となります。
- 歩行中は、周囲の交通や状況に十分ご注意ください。周囲の音を確認しづらい危険な場所では本製品を使用しないでください。
- 本製品の分解・改造・修理を行わないでください。
- 小さなお子さまが本製品を使用する際には取り扱い方法、警告・注意事項を理解している大人の方が必ず監視・指導してください。
- 耳を刺すような大量で長時間使用されますと聴力に悪影響を及ぼすことがありますので、適切な音量でご使用ください。
- 録音音声をモニタリングする場合、録音機器の感度や音量の設定によってハウリングが発生することがあります。適切な音量でご使用ください。
- 機器に接続する際にはプラグを正しい角度で差し込んでください。また、差し込み口にホコリやゴミが入らないように十分ご注意ください。
- 本製品が触れる部分の肌に異常を感じた場合は直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因となる可能性があります。
- 落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- 本製品を水に濡らしたり、濡れている状態の手で操作しないでください。
- 本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。強い磁気が発生する場所。静電気、電氣的ノイズが発生する場所。結露する場所。漏電または漏水の危険がある場所。高温多湿の場所。直射日光の当たる場所。火気の周辺、または熱気のある場所。ホコリの多い場所。
- プラグの汚れにより、音飛びや雑音が発生する可能性があります。お手入れには乾いた柔らかい布を使用してください。なお、シンナーやベンジンなどの有機溶剤類や化学薬品は使用しないでください。
- ケーブルは必ずプラグを持って抜き差ししてください。ケーブルを引っ張ると断線や事故の原因となります。
- 本製品をそのままバッグやポケットなどに入れても、ケーブルが引っ掛かり断線の原因になります。必ず付属のポーチに収納してください。
- 付属品を誤って飲み込まないように、幼児の手の届かない所に保管してください。

対応機種

ICレコーダーやビデオカメラなどマイク用ジャックを搭載している機種

※バイノーラル録音するには録音機器がステレオ録音に対応している必要があります。

※プラグインパワーの対応範囲は2.0V~5.5Vです。

※録音音声をモニタリングするには録音機器にイヤホン用のジャックが搭載されている必要があります。

イヤークービスの交換について

ご購入時には本体にMサイズのディープマウントイヤークービスが取り付けられています。用途に合わせて同梱のモニター用イヤークービスと交換してください。耳にフィットしない場合はLサイズ、SサイズまたはXSサイズと交換してください。

ディープマウントイヤークービス



先太りの形状。装着感と低音再生に優れ、音楽的な聴取に適しています。

モニター用イヤークービス

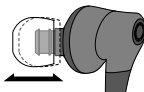


先細りの形状。人の声や環境音の再生に優れ、分析的な聴取に適しています。

- イヤークービスは所定の位置までしっかりと取り付けてください。しっかりと取り付けられない場合、イヤホン着脱時にイヤークービスが外れ、耳に残る可能性があります。
- イヤークービスが汚れた場合は、イヤホン本体から取り外してから薄めた中性洗剤で手洗いしてください。お手入れの際は水分をふき取り、完全に乾いてからご使用ください。
- イヤークービスは消耗品です。長期の使用・保管により劣化する場合もあります。
- 弊社オンラインショップではイヤークービス単品の販売も行っておりますので、併せてご利用ください。

アジャスタブルポート

イヤークービスの装着位置を2段階で調節でき、音の調整ができます。また、自分の耳にしっかりとフィットさせることで耳へのストレスが少なく、長時間使用にも最適です。



ウィンドスクリーンについて

本製品には着脱式のウィンドスクリーン(風防)を付属しています。屋外での録音時、風切り音によるノイズを軽減することができます。

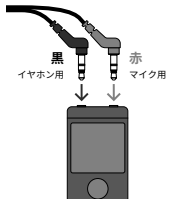
※録音環境によっては、風切り音が十分に軽減されない場合があります。

- 1 ウィンドスクリーンのコネクター部分をイヤホンのSR部分に固定します。奥までしっかりと差し込み、ウィンドスクリーンを固定してください。
 - 2 しっかりと固定できたことを確認し、スポンジ部分でマイク部分を完全に覆ってください。
- ウィンドスクリーンは左右兼用です。
●弊社オンラインショップではウィンドスクリーン単品の販売も行っておりますので、併せてご利用ください。

ご使用方法

本製品は左右のイヤホン筐体に内蔵された高性能マイクにより高品質なバイノーラル録音が可能なイヤホン型マイクです。録音にはICレコーダーなどの録音機器が必要です。

- 1 録音機器にマイク用プラグとイヤホン用プラグを接続します。
●録音機器にモニター機能が備わっている場合、イヤホン用プラグが接続された状態であれば録音中の音声をリアルタイムで確認することができます。



- 2 RM-ATZ19を耳に装着し、録音を開始してください。

バイノーラル録音は、音声を通じて体験をそのまま届けられることができるため、自分で思い出を振り返るだけでなく、ライブ配信や動画・音楽制作などの素材として活用できます。

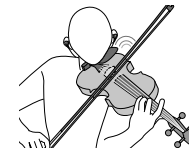
※バイノーラル録音をするには、耳に装着した状態で録音を行なってください。
※歩行中や乗り物に乗っている時など、周囲の音を確認する必要がある場合は、必ずモニターできる状態でご利用ください。



録音方法の例

楽器演奏の主体的音声の録音方法

奏者がRM-ATZ19を装着することで、演奏中の奏者自身の聴こえ方が再現された音声の録音が可能です。



楽器演奏の客観的音声の録音方法

演奏の聞き手がRM-ATZ19を装着することで、演奏中の聞き手の聴こえ方が再現された音声の録音が可能です。また、人の頭部形状を模したメタキンなどの耳ICRM-ATZ19を固定することで、簡易的に客観的音声のバイノーラル録音を再現することができます。



製品仕様

●RM-ATZ19

【マイク部分】	指向性	無指向性
	マイク感度	-43dB
	録音周波数特性	30Hz~40,000Hz
	インピーダンス	1.1kΩ
	最大入力音圧	127dB
	S/N比	70dB
	動作電圧	2.0V~5.5V
	消費電流	110μA Max

【イヤホン部分】	型式	ダイナミック型
	ドライバー	φ12.5mm
	出力音圧レベル	116±3dB
	再生周波数特性	10Hz~20,000Hz
	インピーダンス	16Ω±15%
	最大入力	100mW
【共通仕様】	プラグ	φ3.5mm 金メッキステレオミニプラグ×2 (マイク/イヤホン)
	ケーブル長さ	約110cm
	質量	約19g

困った時には

ラディウステクニカルサポートへお問い合わせください。

●WEBからのお問い合わせ

<https://www.radius.co.jp/contact/audio/>



●お電話でのお問い合わせ 受付時間: 10:00 - 18:00(土日・祝日除く)

フリーダイヤル

0120-09-5587

通話料
別枠別内

携帯電話からのご利用
050-3649-7021

●一般に、記載されている製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。●本書の文中では「**®**」および「**™**」マークを表示しておりません。●本書で使用されているイラストは、説明のための便宜上、厳密ではないことがあります。●本書の著作権はラディウス株式会社にあります。弊社に許可なく本書の一部、もしくは全部を複製、複製、改変、もしくは転載することを禁じます。●本書の記載に反しないことにより生じる結果について、弊社はいかなる責任も負いかねます。●本書の内容に不明な点、誤り、もしくは記載もれなどがありましたら、本製品をご購入いただいた販売店、もしくは弊社サポートセンターまでご連絡ください。●本書の内容は改良のため予告なく変更することがあります。●本製品の仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。